

保護者の皆様へ

「家庭学習の手引き」 について

家庭学習のねらい

家庭学習を支えるもの

家庭学習のポイント

ご家庭へのお願い

学年ごとのポイント

「家庭学習の手引き」 について



小学生の学習は、将来子どもたちが社会

人として自立するための基礎となる大切なものです。学校でも学習内容が

定着するように努めていますが、家庭と協力し合うことで、子どもたちの力

はさらに何倍にも高められます。

家庭学習の習慣化が子どもたちの「生きる力」(文部科学省)を高めていくと考えられます。

本校でも、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。保護者の皆様には、「家庭学習の手引き」をお子様と一緒に活用していただきたいと思えます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

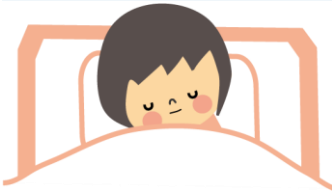
当Webサイトは、冊子「家庭学習の手引き」のインターネット版です。インターネットは、勉強や仕事や生活を便利に快適にするツールですが、トラブルに巻き込まれることもあります。安心インターネット、フィルタリングサービス、フィルタリングサービス(ゲーム機)(総務省)を読んでいただき、利用してください。

家庭学習のねらい

- ・ 学校で学習した内容を、より確かなものにします。
- ・ 望ましい学習習慣が身につきます。
- ・ 自ら学ぼうとする態度や、学習に対する自信が身につきます。

- ・ 「がまん強さ」・「根気」・「集中力」が身につきます。
- ・ 家族がふれあう機会となります。
- ・ 脳が活性化します。

家庭学習を支えるもの



規則正しい生活習慣が大切です。

- ・ 「早寝・早起き・朝ご飯」を大切する。
- ・ 毎日少しずつでも運動をする。
- ・ テレビを見たりゲームをしたりする時間を決める。
- ・ 家族の一員として、家庭の手伝いをする。
- ・ 家庭学習に取り組める時間帯について話し合う。

家庭学習のポイント

ポイント

- ・ 毎日、必ず学習する（できるだけ時間を決めて取り組む）。
- ・ 毎日、同じ場所で行う（自分の勉強机、居間のテーブル、食卓など）。
- ・ テレビや音楽など、学習の妨げになるものはつけない。
- ・ 部屋や机上の整頓、学習時の姿勢等に気をつける。

学習時間の目安

〔学年〕 × 10分以上

（例）2年生・・・20分以上

ご家庭へのお願い

「よくできたね」
「きれいに書けたね」
「この頃がんばってるね」
「これもできそうだね」
「もう一度やってみようか」



- ・ お子さんと、家庭学習の大切さについて、機会を設けて話し合いまし
よう。
- ・ 放任でも過干渉でもなく、子どもにとって適切な声かけや見届けをし
ましょう
- ・ 「やったこと」「できたこと」を認め、ほめたり励ましたりしましよ
う。
- ・ 難しい問題でも投げ出さず、最後まで取り組もうとする気持ちを育て
ましょう。

- ・ お子さんが困っているときは、相談に乗ってあげましょう。
- ・ 家庭と学校が連携して成長を促しましょう。

学年ごとのポイント

1年生

決められた課題や宿題に取り組むことで、**家庭学習の習慣づけをする時期**です。 そのときの気分に左右されがちなので、励ましなどの適切な声かけ、粘り強く学習に取り組めるようにすることが大切です。

2年生

宿題や課題にきちんと取り組むことで、**家庭学習の習慣をより確かなものにする時期**です。 1年生に引き続き、家庭や学校での適切な声かけによって、意欲をもって学習に取り組めるようにすることが大切です。

3年生

宿題や課題に確実に取り組むことで、学習内容を定着させることができる時期です。また、自主学習の初歩として、間違えたところや分からなかったところをもう一度やってみるような学習に取り組むのにもよい時期です。

4年生

宿題や課題に自ら取り組み、学習内容の定着を確かなものにする時期です。授業中分からなかったところ、テストで間違えたところなどをもう一度やり直すような、与えられたもの以外の学習にも取り組めるとよいでしょう。

5年生

宿題や課題、自主的な学習等に取り組むことで、学習内容を定着させるとともに、主体的に学習を進めることができる時期です。授業では、それまでと違った高度な内容が出始めるころです。間違い直しを確実にする習慣

をもつことが大切です。

6年生

宿題や課題、自主学習や調べ学習等に取り組むことで、**学習内容の定着**
を確実にするとともに、学習を広げたり深めたりすることができる時期で
す。また、自分の得意不得意が分かってきます。得意な分野に自主的に取
り組んで学力を伸ばし、復習等で苦手な分野を補うことが大切です。